

活動	資源向上活動(地域資源の質的向上を図る共同活動)		
区分	農村環境保全活動	活動項目	51 啓発・普及活動
取組	学校教育等との連携		
取組概要	農村環境保全活動の啓発等のために、テーマに応じた出前講座や体験の場の提供等により、小中学校、高等学校、幼稚園等との連携を図ること。		
ふりがな 組織名	くるみかんきょうほぜんきょうぎかい 胡桃環境保全協議会	ふりがな 実施場所	ひみしくるみちく 氷見市胡桃地区
活動内容	<p>将来を担う子供たちに、農業・農村の重要性や働きを理解してもらえるよう、氷見高等学校及び氷見市農協八代支所と連携し、伝統的施設や農法の保全活動を実施した。春は素足での田植え作業を秋には手鎌にて稲刈り、ワラで縛り、はさ掛け作業の体験を実施した。</p> 		
背景・経緯	<p>胡桃地区では、平成18年度より、くるみ営農棚田オーナー事業にて稲刈りとハザ掛け作業及び桜木の記念植樹を行った。</p> <p>旧有磯高校(氷見高等学校に統合)では、古代農法の伝承の取組を行っており、低タンパク米を氷見市民病院と連携し栽培している。また、氷見高校生は純米吟醸酒【八代仙】仕込み作業を体験実習として行っていることから、これらの支援を行っている。</p>		
時期・回数	年2回 5月と9月		
参加者	氷見高校生、氷見市農協、胡桃棚田保全活動委員会、(農)くるみ営農組合		
配慮事項	<p>4月頃から、氷見市農協八代支所と氷見高校と胡桃棚田保全活動委員会が日程調整を行い関係者に案内した。また、春は裸足で田や農道を歩く為、足裏の怪我等に対応する為、傷害保険に加入手続きを行うと同時に、農道や畦畔等の整備、草刈を実施している。</p> <p>稲田の為、特に雨を避ける必要があるほか、春の田植えの苗挿し箇所どころがしでの柵目を付けるのが高齢のために苦勞している。</p>		

活動	資源向上活動(地域資源の質的向上を図る共同活動)		
区分	農村環境保全活動	活動項目	51 啓発・普及活動
取組	学校教育等との連携		
取組概要	農村環境保全活動の啓発等のために、テーマに応じた出前講座や体験の場の提供等により、小中学校、高等学校、幼稚園等と連携を図ること。		
ふりがな 組織名	おおさわのこういきかつどうそしき 大沢野広域活動組織	ふりがな 実施場所	とやましこぼ・げふせ 富山市小羽・下伏
活動内容	<p>地元農業への理解を深めてもらうため、市内看護学校の学生と一緒に田植え体験を行った。学生たちは裸足で田んぼの中に入り、倒れないようにバランスをとりながら田植えを行い、里山での農業体験を楽しんだ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>H29 小羽地内</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>H30 下伏地内</p> </div> </div>		
背景・経緯	<p>広域活動組織の参加集落から、啓発・普及活動の実施が難しいとの声があがったため、この田植え体験を広域活動組織全体の活動として取り組み、各集落の負担を軽減している。 広域活動組織内の14集落全てから1人以上参加しているため、世代間交流だけでなく、集落間交流の場にもなっている。</p>		
時期・回数	年1回(5月)		
参加者	活動組織の農業者、看護学校の学生		
配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・早朝から、手植えの目印となる筋付けを行ったり、(有)土遊野さんに苗をご用意いただき、苗箱を準備したりと、学生が体験しやすいように事前に作業している。 ・活動後はNPO法人こぼのホームページで活動をPRしている。 		